生物多様性緑化チェックリスト

1　周辺の緑の状況

計画地周辺の緑の状況を調べて、当てはまるものにチェックを入れてください

○　全体的に緑が多い

○　隣接地に緑は少ないが少し離れたところには緑が多い

○　全体的に緑が少ない

○　上記のいずれでもない（具体的状況を記入する）

【　　】

2　目標種の設定【基準緑化面積500㎡以上の計画】

当てはまるものにチェックを入れてください

○　生物多様性緑化ガイドで候補としている目標種を設定した

【種名：　　】

○　目標種は独自に設定した

【種名：　　】

○　目標種は設定していない

3　生物多様性に配慮した計画

生物多様性に配慮した計画について、当てはまるものにチェックを入れてください（複数選択可）

3－1　生きものを呼ぶための計画を実施する　手法1　手法2

□　緑地にチョウを呼ぶため花木や草花の植栽を計画している

【種名：　　】

□　野鳥が好む実のなる樹を取り入れた植栽を計画している

【種名：　　】

オプション

□　人の目につきやすい明るい接道部に緑地を計画している

□　野鳥のための水浴び場、砂浴び場、巣箱、エサ台などの設置を計画している

【設置するもの：　　】

□　説明板の設置を計画している

□　その他の計画（具体的内容を記入する ）

【　　】

3－2　屋上、壁面、ベランダに生きものを呼ぶ計画を実施する　手法3

□　野鳥や昆虫がやってくる植栽を計画している

【種名：　　】

□　水辺を設置している（小規模可）

オプション

□　石積みなどのエコスタック※の配置を計画している

□　野鳥のための水浴び場、エサ台などの設置を計画している

【種名：　　】

□　説明板の設置を計画している

□　その他の計画（具体的内容を記入する ）

【　　】

※エコスタック：生きものを意図的に増やすことを目的として設置する仕掛け(装置)のうち、木の枝や石などを積み重ねたものをいう

３－３　生きものを呼ぶための場所づくりの計画を実施する　手法４　手法５	
	□　草はらを計画している　【　　㎡】 □　池など水辺の整備を計画している【　　㎡】
オプション	□　草はらや池の周辺に石積みなどのエコスタックの配置を計画している □　説明板の設置を計画している □　その他の計画（具体的内容を記入する ）【　　】
３－４　植物への配慮　手法６　手法７　手法８　手法９	
	□　季節の変化を感じるきれいな花や実のなる植栽を計画している □　土地にある植物を用いた植栽を計画している 【種名：　　】 □　周辺の緑を考慮して樹種を計画している □　多種類の植物による植栽を計画している □　階層構造のある植栽を計画している □　計画地にある古くからの緑を保全した計画としている □　植栽帯をできるだけ広くとり、階層構造の形成に配慮した計画としている □　多くの種類の在来種を植栽する計画とする □　その他（具体的内容を記入する ） 【　　】
オプション	□　説明板の設置を計画している □　その他（具体的内容を記入する ） 【　　】
３－５　古川や運河などの水辺の生きものと親しむ計画を実施する	
	□　周辺にある水辺（古川や運河）とのつながりに配慮した計画としている □　その他（具体的内容を記入する ） 【　　】
４　その他	
	□　表土の保全や利用を計画している □　その他に生物多様性に配慮した事項（具体的内容を記入する） 〔　　〕